

「Fukuoka Art Next」今月のアート（11月）

福岡市は、彩りにあふれたアートのまちを目指して、暮らしのなかで身近にアートに触れる機会を増やし、アーティストの成長支援に取り組む「Fukuoka Art Next」を推進します。

市民がアートを身近に感じられるよう、福岡で活躍しているアーティストの作品を、奇数月初めの定例会見において紹介します。

■ アーティストについて

Ponida List（ポニダリスト）

1990年生まれ。福岡市出身。独学で制作活動を行い、現在「違和感」をテーマにコラージュ作品を発表。主な展示歴に2024年に個展

「NONSENSE」他多数。2025年「Fukuoka Wall Art Project 2025」優秀賞。

■ 作品について



作家名 : Ponida List
作品名 : The Monarchy of Fruit
制作年 : 2025年
材質技法 : デジタルコラージュ、キャンバス
サイズ : 34.0×34.0 (cm)

人物の顔にブドウやリンゴがかぶさっており、ブドウの中から眼が覗いています。胸元には勲章があり、周囲にはビル群や公園の噴水、様々な草花がちりばめられています。作品名の「君主制」が示すように、作家は非日常的な別格の人物を、日常的なフルーツや花・穀物等で過剰なまでに飾り立てることで、違和感を作り出そうとしました。調和しつつもどこか奇抜な世界が画面に広がります。

【お問い合わせ先】

経済観光文化局美術館学芸課 担当：渡抜、ラワンチャイクン

TEL：714-6054 FAX：714-6145 E-mail：watanuki.y01@city.fukuoka.lg.jp